



2025

JUNTENDO UNIVERSITY
HOSPITAL

自信を持って言えること。

私たちの看護には、「仁」の心があります。

遡ること180年前—江戸時代に順天堂は創立されました。

順天堂とは、天道(自然)の摂理に順(したが)うということ。

患者さんの持つ自然治癒力を最大限に引き出すことが看護である

とする創立以来の伝統は現在の順天堂医院にもしっかりと継承されています。



人ありて我あり、他を想いやり、慈しむ心

どんなに時代が変わっても、「仁」の心は変わりません。

親切と優しさをこめて、患者さんを見る、護る。

学び、考え、実践し、退院後の患者さんの生活にも目を向ける。

一人ひとりの看護師の知識、技術、態度を通して

より質の高い看護が生み出されています。



初代看護婦取締
杉本 かね



看護の沿革

1838(天保9年)	佐藤泰然、江戸葉研堀に蘭学和田塾を開く	1989(平成元年)	順天堂医療短期大学開学
1843(天保14年)	泰然、佐倉本町に「順天堂」を開く	1993(平成5年)	順天堂医院、特定機能病院となる
1873(明治6年)	順天堂医院を開く 杉本かね初代看護婦取締に就任	2004(平成16年)	順天堂大学医療看護学部開設
1896(明治29年)	順天堂看護婦講習所設立	2007(平成19年)	順天堂大学大学院医療看護学研究科設置
1946(昭和21年)	財団法人順天堂医科大学設立	2009(平成21年)	順天堂大学キャンパス・ホスピタル再編事業開始
1951(昭和26年)	「学校法人順天堂医科大学」となる	2010(平成22年)	順天堂大学保健看護学部開設
1961(昭和36年)	順天堂大学医学部附属高等看護婦学校開設 2年後順天堂高等看護学校と改称	2013(平成25年)	順天堂創立175周年
1976(昭和51年)	順天堂高等看護学校を順天堂看護専門学校に改称	2019(令和元年)	日中看護国際シンポジウム開催
1978(昭和53年)	法人名称を「学校法人順天堂」と改称		

行動指針

患者さんのために

私たちは患者家族とともに考え、安全・安心で満足できる患者参加型看護を実践します。

共に働く仲間のために

私たちは高度医療に携わるプロフェッショナルとして倫理を高め、学びを継続し、人として魅力ある職員であることを目指します。

順天堂のために

私たちは順天堂人として、多職種とパートナーシップをもって協働し、健全な病院運営に参画します。

社会のために

私たちは臨床の視点と実践を基盤として看護の発展に貢献します。

看護部長あいさつ

—看護師は未来を創る仲間—

順天堂医院は、『仁』の精神に基づいて人を思いやり、助け合うこころを大切にしています。

看護師は患者さんの健康と病いからの回復を支え、未来を築くお手伝いをする大切な存在であり、その看護力は日々の努力と成長から生まれます。

私たちと共に学び、成長し、より良い看護を提供するための努力をしていきましょう。チームで協働し新たなチャレンジに挑む看護師を歓迎します。

順天堂医院で、未来を共に創る仲間として、皆さんをお待ちしています。



看護部長

田中 ひとみ

順天堂大学医学部附属6病院のネットワーク

練馬病院

地域に密着しながら最先端医療を担う総合病院
病床数／490床



順天堂越谷病院

メンタルクリニックの専門病院と一般外来の診療
病床数／226床



静岡病院

静岡県東部の基幹病院としてドクターヘリを配置
病床数／577床



順天堂東京江東高齢者医療センター

高度な高齢者医療の提供と地域医療への貢献を推進
病床数／404床



浦安病院

高度医療と地域医療ネットワークの要となる基幹病院
病床数／785床

順天堂医院
特定機能病院で
順天堂の中核をなす
大学病院
病床数／1,051床

順天堂医院が目指すもの



順天堂医院理念

順天堂の「天道に則り、自然の摂理に順う」精神で人々の生命を尊重し、人間としての尊厳及び権利を守る。更に「不断前進」の精神で、創造的な改革を進め、医療人の育成及び最善の医療提供を目指す。



病院概要

- 看護師数／ 1,340名
- 外来患者数／ 3,705名
(1日平均)
- 平均在院日数／ 10.4日
- 年間手術件数／ 17,690件
- 年間分娩数／ 1,339件
(うち帝王切開 321件)

2023年度実績より

診療科目

- 総合診療科
- 肝・胆・脾外科
- 循環器内科
- 乳腺科
- 消化器内科
- 心臓血管外科
- 呼吸器内科
- 腎・高血圧内科
- 小児外科・小児泌尿生殖器外科
- 膠原病・リウマチ内科
- 脳神経外科
- 整形外科・スポーツ診療科
- 形成外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 小児科・思春期科
- 食道・胃外科
- 大腸・肛門外科
- 眼科
- 耳鼻咽喉・頭頸科
- 放射線科
- 産科・婦人科
- 救急科
- 麻酔科・ペインクリニック
- 歯科・口腔外科
- リハビリテーション科
- 腫瘍内科
- 臨床検査医学科
- 緩和ケア科
- 病理診断科

施設概要

※2025年4月時点

21	● 機械室	
20	● 病棟(混合・全個室) 17床	
19	● 病棟(混合・全個室) 17床	
18	● 病棟(消化器内科) 42床	
17	● 病棟(消化器内科・腎・高血圧内科) 42床	
16	● 病棟(食道胃外科・消化器内科) 42床	
15	● 病棟(肝・胆・脾外科・消化器内科) 42床	
14	● 病棟(大腸・肛門外科・形成外科・脳外科) 42床	
13	● 病棟(脳神経内科) 42床	
12	● 病棟(脳神経外科) 42床	
11	● 病棟(心臓血管外科・腎・高血圧内科) 42床	
10	● 病棟(循環器内科) 42床	
9	● 透析療法室 ● 血漿交換療法室	
8	● リハビリテーション室 ● 健康スポーツクリニック	● 屋上庭園
7	● 薬剤・供給センター ● 滅菌室 ● 当直室	● 難病の診断と治療研究センター
6	● A 病棟(ICU) 16床	● B 病棟(ICU・CCU) 15床 ● 血管撮影室
5	● 手術室 10室	
4	● 輸血・細胞療法室 ● 自己血採血室 ● サテライト検体検査室 ● PRP 外来	● HCU 16床 ● 血管撮影室 ● IVO 室
3	● 内視鏡室	● 予約診察室・人間ドック
2	● X 線室 ● RI 診察室 ● CT 室 ● MRI 室	● 入院支援センター ● 術前外来 ● 外来(歯科口腔外科)
1	● 救急プライマリケアセンター ● 医事課	● エントランスホール ● コンビニエンスストア
B 1	● 機械室 ● 電気室 ● 防災センター	● 車寄せ
B 2	● 栄養部・厨房 ● 臨床工学室	● 駐車場
B 3	● 機械室	● 機械式駐車場ピット
B 棟 (459床)		
1号館 (592床)		



新人を支える教育システム 「ペンギンシステム」

すべての看護師が協働し、共に成長するために…

私たちの新人看護師教育体制は「ペンギンシステム」といいます。

《2006年度から導入》

名前の由来

極寒の地で猛吹雪に身を寄せ合って暖め合いながら難をまもる。そんな皇帝ペンギンの子育てを見本とし、新人看護師をチームで育てていきたい。看護職の誇りをもって、共に成長していきたいという思いを込めています。

ビジョン

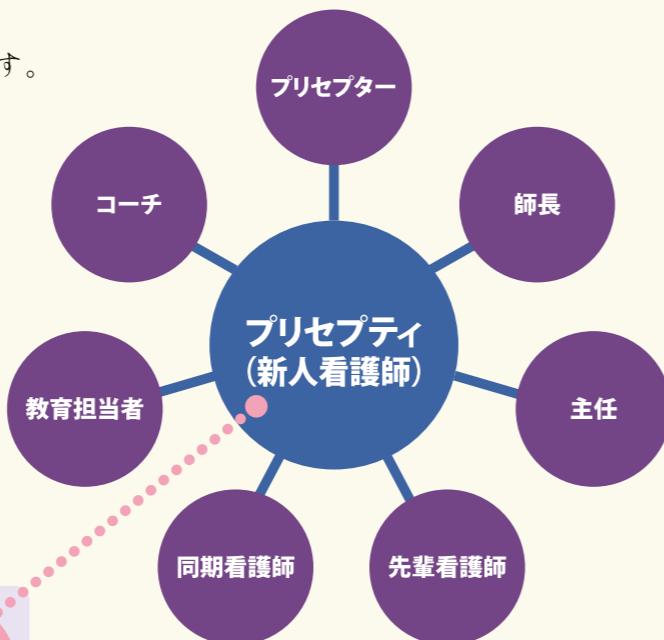
共に成長

目標

1. 新人看護師のアリテイシヨックが緩和され、職場に順応ができる
2. 新人看護師が段階的に基本的な看護知識・技術を習得できる
3. すべての看護師が役割を認識し連携しながら新人看護師をサポートできる

ペンギンサポートナース：

新人看護師の精神的サポートをはじめ、相談・依頼に応じてマンツーマンで採血や点滴などの基本的看護技術を指導します。



順天堂医院看護部 ペンギンシステム

プリセプティ (新人看護師)



2024年入職/B棟12階病棟

川谷さん

コーチと一緒に自分に合った目標を立てながら技術を習得することができます。実践後には必ず振り返りをし、よくできた部分と足りなかった部分を伝えてもらいます。困ったときは、身近な相談相手としてプリセプターがサポートしてくれます。

プリセプター (経験2~3年程度)



B棟12階病棟

井口さん

プリセプティの一番身近な存在として、わからないことや不安なことを話せるような雰囲気づくりを心がけています。指導するにあたり、一緒に看護技術を確認し疾患の勉強をすることで、私自身も成長できたと感じています。

コーチ (主任または経験5年以上)



B棟12階病棟

馬場さん

コーチはプリセプターや部署のスタッフと連携し、高度な看護実践者として、科学的根拠に基づく看護技術の指導と、プリセプティが自分で考え判断し行動できる、自律した看護師への成長を導く役割を担います。

新人看護師メッセージ



B棟12階病棟 川谷さん

2024年入職

患者さんに寄り添い、
信頼される看護師として成長し続けたい

message

当院に入職したいと思った一番の理由は、特定機能病院として様々な治療や疾患に対する看護を学べる環境があるという点でした。実際に、技術習得や学びの機会が豊富に用意されており、入職後すぐにそのサポート体制を実感しました。病棟の先輩方が常に新任者一人ひとりの成長を見守ってくださり、多重業務になりそうな時は前もって声をかけてもらうこともあります。専門的な研修やオンラインの学習支援システムも充実していて、安心して業務に取り組めると感じています。現在は、手術や化学療法、放射線療法など複数の治療が必要な患者さんを担当し、容態変化への対応や精神的なケアの大切さを感じながら日々看護を実践しています。特に、コミュニケーション技術を要する脳神経疾患の患者さんへの対応を通して、自分自身の看護実践力を磨くことが課題です。これからも様々な臨床経験を積みながら、患者さんに寄り添い信頼される看護師になれるよう、成長し続けたいと考えています。

入職して良かったと思う Point

- 看護技術の習得や成長をサポートする教育システムが整っている
- 先輩からの細やかな指導やサポートがあり、安心して業務に取り組める環境である
- 多様な疾患・治療を行う患者さんの看護を通じ、臨床経験を豊富に積むことができる

新人看護師の仕事場を紹介

1日の業務(日勤帯)の一例です。患者さんのケアを中心とし、カンファレンスや薬剤の準備など内容は様々。先輩からのサポートを受けながら、看護実践力を身に着けていきます。

チームリーダーとミーティング



患者さんの観察



輸液管理



チームカンファレンス



看護記録



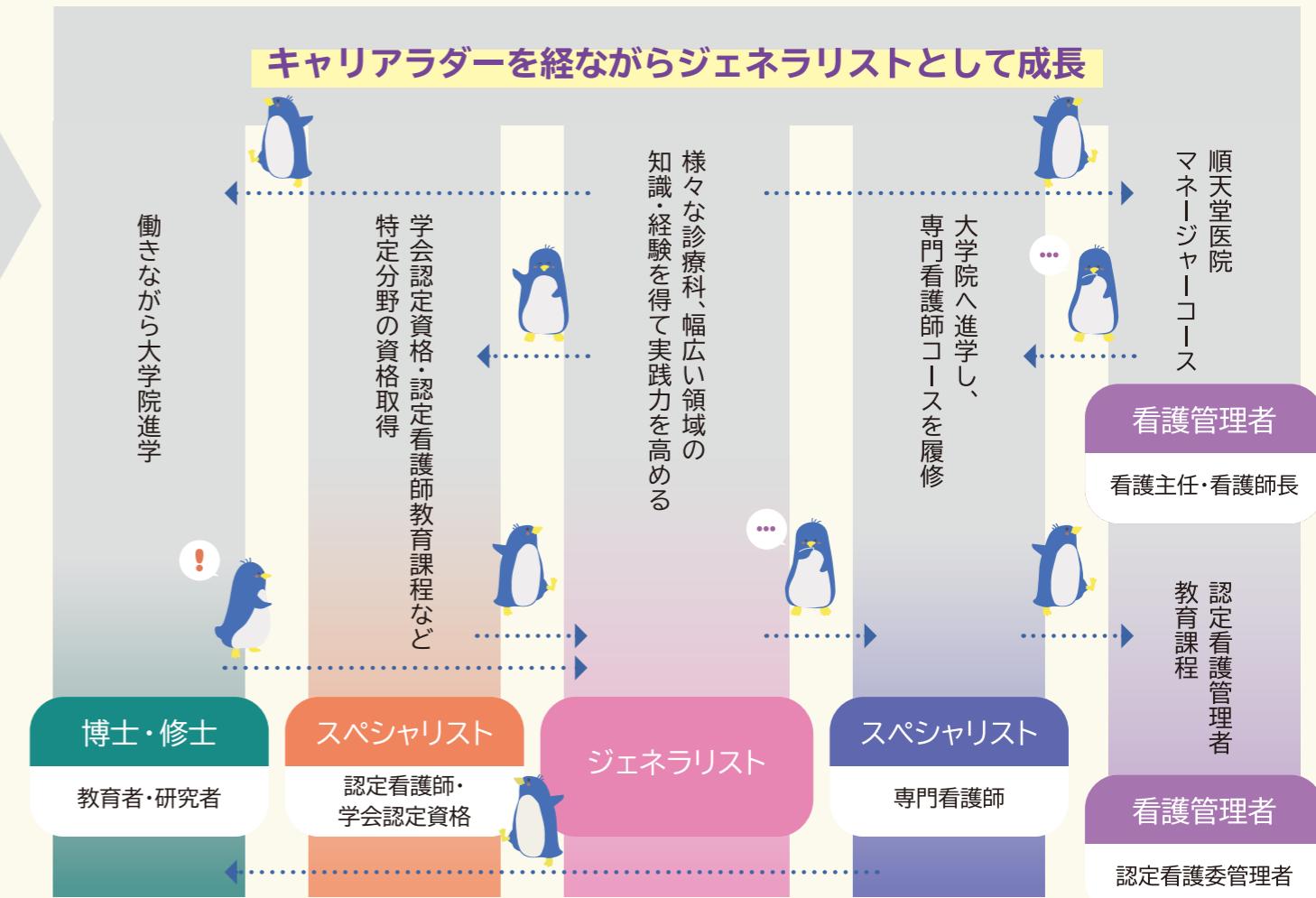
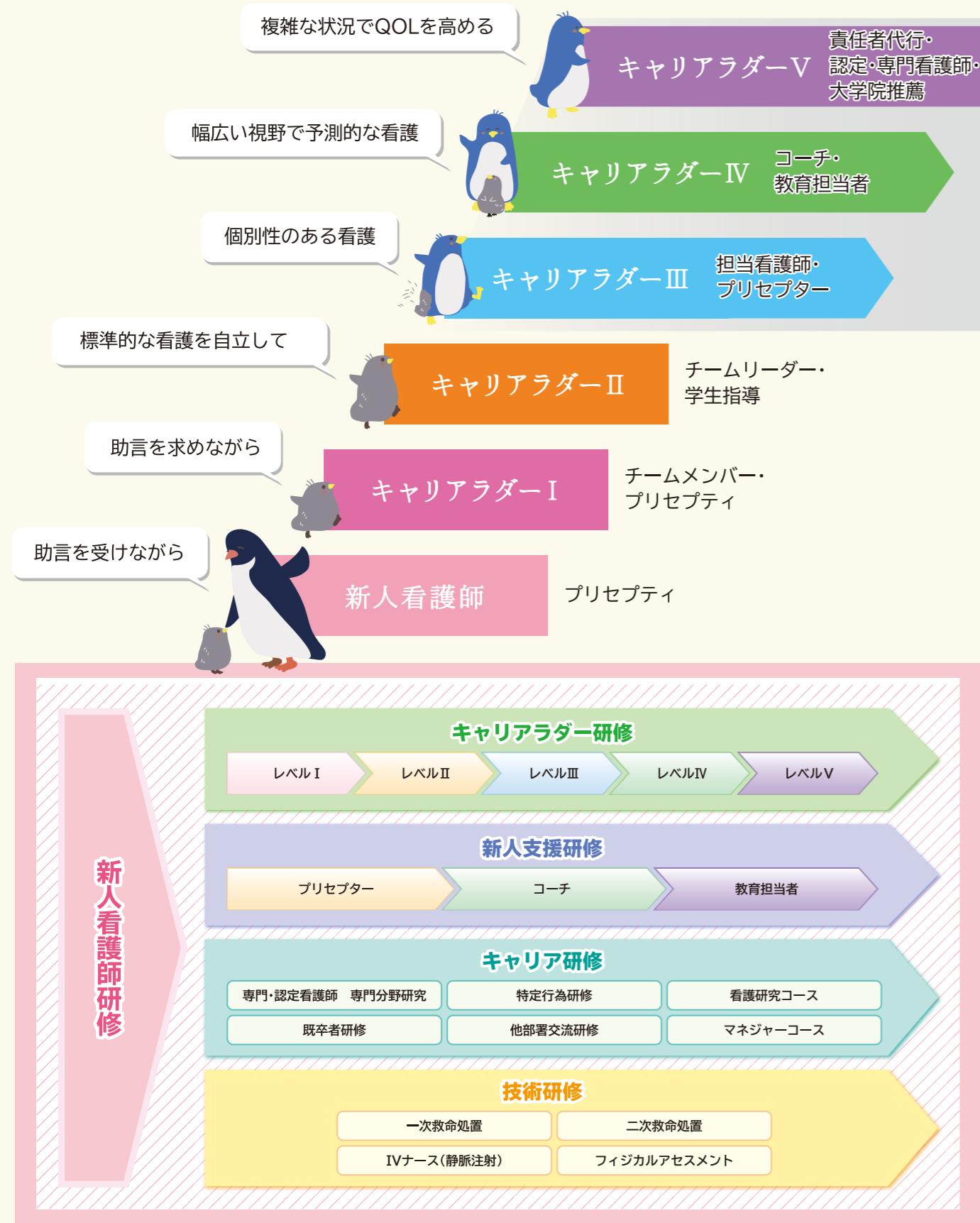
新人看護師1年間の集合研修

OJT(On-the-Job Training: 所属部署で実践訓練)

とリンクしたOff-JT(Off the Job Training: 集合研修)



順天堂6病院共通キャリアラダーを基盤とする 順天堂医院におけるキャリアパスと研修プログラム



多様なキャリアを描きながら成長する看護師を支援します



集中ケア認定看護師

蓑田さん

認定看護師の教育課程は、私のキャリアにおいて大きな一歩となりました。生命の危機に直面する患者さんに対して、フィジカルアセスメントを使い重症化を未然に防ぎ、多職種と連携した急性期リハビリテーションを実践することで早期回復を支援しています。また、集中治療中だけでなく、退院後の患者さんとご家族の未来を見据えた看護を大切にしています。



がん看護専門看護師

山口さん

順天堂大学院の専門看護師コースで学び資格を取得しました。一般病棟で勤務しながら、がん治療を受ける患者さんの意思決定支援や機能喪失に対するセルフケア支援を行っています。がんと共に生きる患者さんのその人らしさを大切にした看護を心がけています。

さまざまなキャリアを積む先輩たちのメッセージをWEBサイトでもご覧いただけます ▶



順天堂が進めている、チーム医療。 その中心には、コーディネーターとしての看護師がいます。

医療の高度化とともに、順天堂医院では患者さんの受け入れ体制の細分化が進んでいます。当院の診療科は全37科、その中で横断的につなぐ専門チームのセンター化も積極的に推進しています。そこでコーディネーターとしての役割を果たすのが看護師。外来、病棟、センターなどで受け入れている患者さんやそのご家族をはじめ、医師、薬剤師、管理栄養士、臨床心理士、ソーシャルワーカー、ケースマネージャーなどケースに応じてあらゆる専門家とつなげる役割を持っています。



患者・看護相談室

退院支援とは、入院中の患者さんやご家族が、退院後も安心して療養できるように入院時から取り組むケアのことです。退院支援チームは、様々なニーズや課題を持つ患者さん・ご家族の思いや希望を確認しながら、安心して退院ができるよう多く職種でチームアプローチを行っています。

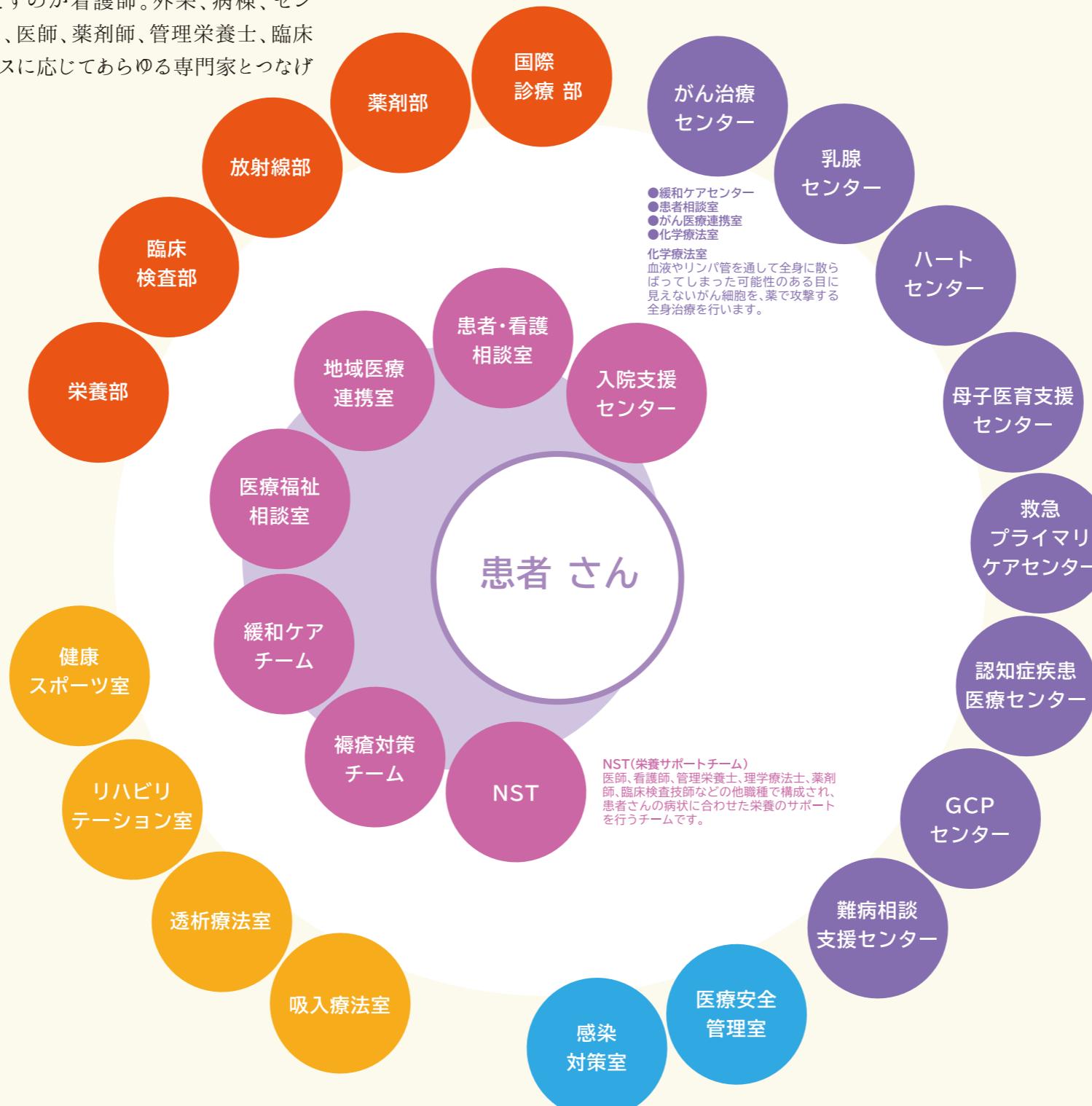
退院支援チームのメンバーは、主治医、病棟看護師、薬剤師、MSW(医療ソーシャルワーカー)、退院調整看護師、医事課、理学療法士、管理栄養士などすべての医療者が構成されています。

在宅での生活を支える社会支援や地域のサービスと連携を図りながら、患者さんやご家族にとって安心できる退院支援をすすめています。



リハビリテーション室

リハビリテーション室では、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、身体機能に支障をきたしている患者さんへ、歩行や食事等の日常生活におけるニードを生活環境・社会環境に合わせて、機能回復を促進し、ご家族への指導を行っています。リハビリテーションを効率よく展開するためには、定期的な看護師とのカンファレンスが不可欠です。急性期・周術期から慢性疾患まで多種多様な症例にあわせ、お互いに情報共有を図り、それぞれの症例の問題点を様々な側面から検討し、共に目標設定を行うことで、円滑に社会復帰していくようチームとして連携しています。



がん治療センター

がん治療センターでは、外科・内科治療、化学療法、放射線治療、緩和ケアなどの集学的治療に精通した各領域の専門医と、看護師、薬剤師、臨床心理士、医療ソーシャルワーカー、管理栄養士、医学物理士等の連携を強化し、最良のがん治療の実現をめざしています。その中で、がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師が中心となり、専門的な看護実践を行うと共に、多職種間のコーディネーターや地域の医療福祉従事者、社会保険労務士と連携し、がん患者さんとご家族がより良いがん療養生活を過ごせるようサポートしています。



褥瘡対策チーム

褥瘡対策チームは、順天堂医院に外来通院又は入院されている患者さんの褥瘡予防と治療をサポートするチームとして活動しています。メンバーは、皮膚科・形成外科医師、皮膚・排泄ケア認定看護師、管理栄養士、理学療法士で構成されており、多角的な視点から褥瘡予防と治癒に向けたケアを行っています。その中で皮膚・排泄ケア認定看護師は、患者さんを中心として、チームメンバー、担当医、病棟看護師、ご家族、地域のサポート等をつなぐ役割を担っています。患者さんが安心できる患者中心の褥瘡ケアを心がけています。

部署訪問

内科病棟

慢性疾患の患者さんに対応できる幅広い知識と技術が必要です

内科病棟には、さまざまな慢性疾患を抱えた患者さんが入院しています。たとえば、呼吸器内科で化学療法を行う患者さんの副作用対策、総合診療科におけるHIV感染症患者さんに対する生活指導、膠原病内科で関節リウマチなどの膠原病疾患患者さんに対するセルフケア支援、終末期患者さんへの緩和ケアなどに対応するため、看護師には幅広い知識と技術が求められます。また、高齢化や複雑な家族背景を抱える患者さんやご家族に対して、入院前から退院後を見据えて、地域で生活できるように支援することも大切です。



手術室

すべての手術が円滑に進むように、調整役を担っています

手術室看護師は、患者さんの安全を守り手術が円滑に進むように、調整役を担っています。「器械出し看護師」と「外回り看護師」という2つの役割があり、器械出しは外科医の隣で手術器械を準備し、外回りは患者さんを術前訪問して看護計画を立案・実践します。当院の手術室では、新生児から高齢者までさまざまな診療科の手術が行われます。勉強は大変ですが、多くの知識と技術を学びます。患者さんが無事に手術を終えて病室に戻っていくとき、待っているご家族と面会して安心した姿を見ると、達成感とやりがいを感じます。



ICU

チームで連携し、侵襲を最小限にするケアに努めています

3つのICUユニットがあり、開頭術や開心術、小児外科手術、臓器移植など、広い領域で外科手術を行った患者さんや、心不全・脳卒中などで救急搬送された重症患者さんを対象に、集中的なケアを行っています。生命の危機的状況を脱し回復に向かえるよう、多職種がチームを組み最善のケアに努めています。ICUでは、看護師の教育と高度な実践を支える集中ケア認定看護師や、特定行為研修を修了した特定看護師(写真右下)、診療と看護の両側面からより迅速な医療の提供を担う診療看護師(NP:写真左下)など、様々な専門性を発揮する看護師が活躍しています。



外科病棟

自然治癒力を最大に発揮できるよう術前・術後の看護を実践しています

当院の外科病棟は診療科別の専門病棟に分かれています。最近では手術支援ロボットによる手術の安全性の向上とともに、低侵襲の手術も増加しています。患者さんの自然治癒力を最大に発揮し回復に進むよう、術前・術後の看護を行っています(写真:ウォーキングで手術室へ入室する様子と術後のリハビリ)。近年では高齢の患者さんが増加し、せん妄の予防や術後の早期離床に看護実践力が求められます。また、手術後の補助療法(化学療法や放射線療法など)を含めた治療選択に関する意志決定や、機能障害へのケア・社会復帰に関する支援など多職種がチームで患者さんを支援しています。



周産期センター・小児医療センター

子どもの成長や未来を見据えた看護を提供しています

周産期センター・小児医療センターは、産科・小児・小児外科領域の医師や看護師、保育士など様々な職種が連携し、高度な専門・救急医療を提供します。最新の設備に一新されたNICU・GCUを備え、周産期では低出生体重児や早産児、様々な疾患を抱えた子どもに対応、小児看護では子どもの成長に最適な療養環境を整え、痛みや恐怖を与えない治療、子どもが納得して検査や治療を受けられる支援に力を入れています。遊びや学びの機会を大切にし、季節ごとのイベントも開催しています。小さな赤ちゃんが退院し外来で成長した姿をうかがえるのは、看護師としての喜びです。



救急プライマリケアセンター

緊急性・重症度を正しく判定し迅速かつ適切な看護を提供します

救急プライマリケアセンターは救急部門による2次救急医療を担い、軽症から重症まで幅広く対応をしています。救急来院からの緊急救入院は年間4,000件を超え、来院から入院までの診療を切らさず迅速に入院病棟へ引き継げるよう、救急医師と看護師が協働しています。救急看護師は、様々なニーズを持つ患者さんの緊急性・重症度を正しく判定し、適切な看護を行うことが求められ、迅速な対応ができるようチームで日々研鑽しています。また、生活背景や家族ケアなど全人的な視点に立ったケアを重視しており、患者さんが安心して自宅で過ごせるよう、帰宅時の支援に努めています。



先輩たちの出身校



順天堂医院には全国各地の看護学校から毎年多くの看護師が入職しています。
私たちと一緒に成長し、そして、患者さんと心かよいあう看護をしていきましょう。



広島県

県立広島大学
広島県厚生連尾道看護専門学校
国立病院機構呉医療センター附属呉看護学校
福山平成大学
広島都市学園大学
山口県

山口県立大学
中村女子高等学校

佐賀県

佐賀県立総合看護学院(現:県医療センター好生館看護学院)

佐賀大学
武雄看護学校

長崎県

長崎玉成高等学校

熊本県

九州看護福祉大学

熊本大学
熊本保健科学大学

大分県

大分県立看護科学大学

大分大学
藤華医療技術専門学校

宮崎県

九州保健福祉大学

藤元メディカルシステム付属医療専門学校
鵬翔高等学校

鹿児島県

鹿児島純心大学

鳥取県

倉吉総合看護専門学校

島根県

島根県立大学

京都府

松江総合医療専門学校

岡山県

旭川在厚生専門学院

岡山県

岡山県立大学

大阪府

京都看護大学

岐阜県

京都橘大学

愛知県

京都光華女子大学

大阪府

梅花女子大学

兵庫県

大阪信愛学院短期大学

山梨県

大阪青山大学

大和大学

関西医療大学

兵庫県

園田学園女子大学

神戸県

神戸女子大学

石川県

神戸大学

滋賀県

藤田医科大学

福井県

名古屋医専

石川県

中部大学

藤田医科大学

名古屋医専

名古屋学芸大学

石川県

金城大学

福井県

金沢大学

福井県

福井医療短期大学

(現:福井医療大学)

草津看護専門学校

宮崎県

福岡看護専門学校(現:令和健康科学大学)

福岡県

福岡県立大学

福岡県

福岡国際医療福祉大学

純真高等学校

福岡女学院看護大学

福岡大学

聖マリア学院大学

福岡市医師会看護専門学校

鹿児島県

福岡市医師会看護専門学校

鹿児島県

鹿児島純心大学

三重県

国立病院機構三重中央医療センター附属三重中央看護学校

ユマニtek看護助産専門学校

京都府

京都看護大学

富山県

富山県立総合衛生学院

富山県立大学

富山大学

富山県立富山いずみ高等学校

岐阜県

岐阜医療科学大学

中京学院大学

愛知県立総合看護専門学校

愛知県

愛知県立宝陵高等学校

大和大学

名古屋医専

中部大学

藤田医科大学

名古屋医専

名古屋学芸大学

石川県

金城大学

福井県

金沢大学

福井県

福井医療短期大学

(現:福井医療大学)

草津看護専門学校

新潟県

新潟医療福祉大学

晴靈看護学校

長岡看護福祉専門学校

長野県

佐久大学

長野赤十字看護専門学校

山梨県

甲府看護専門学校

山梨県

山梨県立大学

山梨大学

静岡県

東都大学

湘南医療大学附属下田看護専門学校

静岡県

静岡県立大学

順天堂大学保健看護学部

北海道

新潟医療福祉大学

札幌医科大学

市立函館病院高等看護学院

天使大学

市立函館病院高等看護学院

北海道医療大学

北海道科学大学

北海道看護専門学校

北海道大学

北海道稚内高等学校

旭川高等看護学院

青森県

弘前医療福祉大学

弘前大学

青森県立保健大学

青森中央短期大学

青森県立黒石高等学校

岩手県

岩手看護短期大学

岩手保健医療大学

宮城県

気仙沼市立病院附属看護専門学校

宮城大学

東北大学

東北福祉大学

東北文化学園大学

仙台青葉学院短期大学

秋田県

秋田大学

山形県

山形大学

福島県

いわき市医療センター看護専門学校

福島県立医科大学

栃木県

自治医科大学

足利大学

獨協医科大学

獨協医科大学附属看護専門学校

国際医療福祉大学

那須看護専門学校

茨城県

アール医療福祉専門学校

茨城県さぬき看護専門学校

茨城キリスト教大学

茨城県立つくば看護専門学校

大成女子高等学校

筑波大学

群馬県

たかさき・ナインガール学院

桐生大学

群馬パース大学

群馬医療福祉大学</p

福利厚生 ワークライフバランスを実現できる環境

休憩中にも利用できる便利な敷地内施設

敷地内施設(カフェ、食堂)



敷地内施設(コンビニ)



敷地内には、職員専用の食堂・カフェテリアがあります。あたたかく落ち着いた雰囲気の照明や、モダンな内装が好評です。院内には職員も利用する、スターバックスコーヒー やナチュラルローソンもあり、人気です。

質の高い医療と看護を提供するには、ワークライフバランスが不可欠です。順天堂医院では、1人ひとりのワークライフバランスを実現できる環境で皆さんをサポートします。

通勤時間徒歩7分・首都へのアクセス良好の職員寮

職員寮(レスポワール湯島)

職員寮は職場へ徒歩7分と好立地に位置しています。設備は、入口オートロック、机、椅子、ベッド、冷蔵庫、洗濯機、IHコンロ、インターネット環境、エアコン完備と、初めて一人暮らしをする方にとっても便利です。また、都心へ好アクセスでありながら周辺環境は、閑静な住宅街です。みんなの生活をより充実させるための快適な設備を整えています。



地下1階、地上12階建(2015年完成)
順天堂医院から徒歩7分

子育てしながら働ける制度を用意

パパ・ママサポート(保育所)

出産後に安心して子育てができるように、保育施設を設置しています。7:30~19:00に対応し、パパやママになっても働きやすい環境を整えています。2021年7月に新築し、園児たちにとってより過ごしやすい環境になりました。また、育児中は勤務時間の短縮制度があり、一人ひとりのライフスタイルに合わせた柔軟な対応が可能です。



Location

順天堂医院が位置する御茶ノ水は、日本一の学生街と言われるほど大学と病院が集まる街です。神田川をはさむ形で北が文京区、南が千代田区です。職員寮(レスポワール湯島)は文京区湯島にあり、都心にありながら閑静で緑やパワースポットも多く、とても暮らしやすい街です。

JR 「御茶ノ水」駅下車(御茶ノ水橋口) 徒歩約5分

アクセス
地下鉄 丸ノ内線「御茶ノ水」駅下車 徒歩約5分
千代田線「新御茶ノ水」駅下車 徒歩約7分
三田線「水道橋」駅下車 徒歩約10分

バス
系統名:東43(荒川土手操車所前→東京駅丸の内北口)
系統名:茶51(駒込駅南口→秋葉原駅前)いずれも、バス停「順天堂病院前」下車

順天堂大学医学部附属順天堂医院

Phone | 03-3813-3111(大代表)

URL | <https://hosp.juntendo.ac.jp>

人事部人事課

Phone | 03-5802-1009~11(ダイヤルイン)
0120-330-592(フリーダイヤル)

E-mail | jinji@juntendo.ac.jp



採用HP



インスタグラム



日本医療機能評価機構